

# 質 疑 回 答 書

令和2年9月28日

工事名称：帯広畜産大学フィールド科学センター管理棟改修機械設備工事

番号	質 疑	回 答
1	<p>図面番号特-1 特記仕様書Ⅲ．一般共通事項 3．施工条件の中に「本工事は、畜産フィールド科学センター全体の熱源設備を有する施設の改修であり、熱源となるボイラ（4基）は、他の施設において通年利用していることから配置替えによる停止期間の調整、安全対策については監督職員と充分協議の上施工すること。」と書かれています。 ボイラ移設・配管替え等に伴う停止期間は連続で3週間程度必要と思われます。 連続3週間程度の停止期間を頂けると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>監督職員と十分に協議のうえ、受注者が切替計画を作成し、最短の停止期間で施工します。</p>
2	<p>図面番号特-1 前述のボイラ移設・配管替えについて、移設先の建築工事・電気工事の先行仕上げ（基礎工事等）、停止期間までの既存ボイラ室の現状維持、移設後に既存ボイラ室の撤去改修工事開始となること、また移設前・移設後の電源の供給等は、それぞれ建築工事・電気工事で見込んでいると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計図書への記載範囲以外は、別途工事となります。</p>
3	<p>図面番号特-1 今回の改修工事建物内は、工事期間中、無人と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>原則的には無人で改修となります。ただし、ボイラ設備は、畜産フィールド科学センター全体の熱源設備であることから、当該改修建物内で、帯広畜産大学職員及び委託職員が設備運転、監視等を行います。</p>
4	<p>図面番号特-1 特記仕様書 Ⅲ．一般共通事項 18 発生材の処理等について、撤去する配管材や保温材等にアスベストの含まれる資材はないと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
5	<p>図面番号M-10 機器BH-2の暖房能力が「暖房能力17.0kw（58kw）」と記載されています。 17.0kwの暖房能力と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
6	<p>図面番号M-11 ボイラブロー水が浸透桧へ接続されています。中和装置等の必要はないのでしょうか。</p>	<p>設計図どおりとします。</p>